

駐屯地司令要望事項

「和」

「地域とともに躍動」

くっちゃん

自衛隊協力会

発行所

後志隊区連合会

印刷

(有)旭太陽堂印刷

令和7年度倶知安駐屯地市中パレード・駐屯地創立70周年記念行事

70年のその先へ、守り抜く未来へ

倶知安駐屯地は、令和7年6月21日(土)及び22日(日)の2日間、「令和7年度倶知安駐屯地市中パレード」並びに「倶知安駐屯地創立70周年記念行事」を挙行了。駐屯地は昭和30年の開設から今年で70年の節目を迎え、「70年のその先へ、守り抜く未来」をテーマに、特別企画をふんだんに盛り込んだ行事を実施した。

21日に倶知安駅前通りで開催された市中パレードには、主軸となる倶知安駐屯地の部隊のほか、海上自衛隊余市防備隊、航空自衛隊八雲分屯基地の部隊、更に急遽パレードへの参加が決まった第1空挺団(千葉県・習志野駐屯地)の隊員や、同じ防災の同志となる倶知安警察署や倶知安消防署も参加し、陸海空統合の枠を超えた盛大なパレードとなった。

時折雨がちらついたもののパレードに大きな影響はなく、約900人の観衆が見守る中、北部方面音楽隊の演奏にあわせ、徒歩行進部隊145名、車両行進部隊19両が堂々たる行進を披露した。

部隊が行進する駅前通りの両側には、倶知安町の有志で形成される「くっちゃん21雪だるまの会」が早朝から作成した『本物の雪』の雪だるまが並び、来場者を楽しませるとともに、パレードに花を添えた。

翌22日は、夜間から続く強い雨が降りしきり、一時は開催規模の縮小も検討された。しかし、天候の回復が見込まれるとの予報に併せ、山口司令の開催に対する強い意志により、

予定通りの行事内容での開催が決定された。その英断に感銘を受けるかのように、予報よりも早く駐屯地開放の午前9時に合わせて雨が降り止み、雲の隙間から太陽が覗き、雲に覆われていた羊蹄山もその姿を現した。

駐屯地開放直後から、会場にはたくさんの来場者が訪れ、子供広場や警察・消防コーナー、売店コーナー等が家族連れ等で賑わう中、空挺団降下展示のために来駐していた「第1空挺団」が、空挺団の紹介ビデオや写真の展示、実際に隊員が装備する落下傘を背負えるコーナリを開設し、人だかりができるほどの人気を博していた。

午前10時から挙行された記念式典で山口司令は、駐屯地70年の歴史を紐解き、「誇るべき70年の伝統と歴史を築き上げた諸先輩方と地域の皆様の支えのもと、新幹線や高速道路とともに発展していく倶知安、後志とともに、倶知安駐屯地は70年のその先へ、守り抜く未来とともに、ここにあり続けます」と、来賓並びに来場者、そして隊員へ向け力強く表明し、「地域とともに躍動」する駐屯地として歩み続けることを約束した。

記念式典後に予定されていた空挺団降下展示は、直前まで実施を追求したものの、気象条件により残念ながら中止となった。

しかし、その直後に行われた、羊蹄7ヶ町村のマスケットキャラクターたちが行進する注目のイベント「ゆるキャラ行進」や、先日の市中パレードに続く堂々たる「観閲行進」、



北部方面音楽隊の演奏の中堂々たる行進を行う徒歩部隊(21日市中パレード)



町長、陸海空自衛隊、警察・消防観閲官(21日市中パレード)



荘厳な雰囲気で行われる記念式典



「70年のその先へ、守り抜く未来とともに、ここにあり続けます」と力強く表明した山口司令



今年初めて羊蹄7ヶ町村のキャラクターが勢ぞろいした「ゆるキャラ行進」



大人気の「第1空挺団」コーナー



「くっちゃん羊蹄太鼓保存会・鼓流」の迫力ある見事な太鼓演奏



冬季装備を身につけた隊員による曳行スキーの展示



真夏のスキーで白熱した滑りをみせる選手たち



この時期に本物の雪上を走る雪上車に乗れるのはおそらく倶知安駐屯地だけ!



羊蹄7ヶ町村名水カレー



地元の小中学生も参加する地域一体型の記念行事



子供はもちろん大人も大興奮していた操作体験

そして「くっちゃん羊蹄太鼓保存会・鼓流」の迫力ある見事な太鼓演奏が、降下展示中止によりやや落ち込んでいた空気を払拭し、会場は再び華やかなムードに包まれた。

また、隊員や装備品が続々と登場する「訓練展示」では、駐屯地内で同時開催されている「全道サマーズクロスカントリースキーin倶知安大会」の全面協力のもと、グラウンドに設置された「本物の雪」のステージ上で、冬期間の白色装備を身に纏った隊員たちによるスキー機動や、雪上車による曳行スキー(ジヨールリング)等、豪雪の町・倶知安町に所在する駐屯地ならではの他に類を見ない展示を行い、会場を大いに沸かせた。

先述の「全道サマーズクロスカントリースキーin倶知安大会」は、冬の間に特別な方法で集積した『本物の雪』を使用してコースを設営するという大変珍しい真夏のスキー大会であり、第1回の大会当初から記念行事にあわせて駐屯地内で開催され、本年度15回を迎えた。

今年には例年に増して記念行事との連携を強化し、コースを昨年より記念行事会場へ大きく近づけ、訓練展示等にも活用した。このため雪の量は例年の倍近いダンストラック約240台分の雪を使用し、そのコース上で、約100名の選手たちが白熱した競技を繰り広げた。前日に行われた市中パレード会場の雪だるまにもこの雪が使用されている。

記念式典終了後も、子供広場や空挺団の展示が引き続き賑わいをみせ、人気が高い体験試乗や装備品展示にも多くの来場者が訪れた。体験試乗にも『本物の雪』が活用され、今

年初めて企画された10式雪上車の体験試乗では、「夏季に本物の雪上を走行する雪上車に乗れる」という唯一無二の体験に、大人も子供も眼を輝かせ楽しんでいった。

装備品展示会場では、こちらも初となる「グラップル」を装着した油圧シヨベルをベテラン施設隊員の補助のもと実際に操作できる、という操作体験が行われ、終了間際まで長蛇の列を作るほどの人気となった。

70周年特別企画として、羊蹄7ヶ町村の特産品を使用し、隊員が野外炊具1号(22改)で調理した「羊蹄7ヶ町村名水カレー」の無料試食会も行われ、「とてもおいしい」と大好評を博した。

会場では市中パレードや記念式典に引き続き、北部方面音楽隊が卓越した音楽演奏を披露し観客を魅了したほか、北陽羊蹄太鼓少年団による太鼓演奏や、倶知安中学校吹奏楽部による音楽演奏等、地元の小中学校からの参加もあり、懸命に演奏する生徒たちの姿もまた、観客に感動を与えた。

会場に訪れていた来場者から、「(地域の)みなさんと一緒になって開催している行事という雰囲気があり、とてもあたたかく、地域のみなさんに愛されている駐屯地だと伝わってきます」という声が隊員に送られ、山口司令の要望事項であり、式辞でも誓った「地域とともに躍動」が、まさに形となって具現化された行事となった。

午後3時の記念行事終了までに約28000人の来場者が訪れ、特別企画目白押し記念行事は、大盛況のまま幕を閉じた。

必中の信念

96式多目的誘導弾対舟艇射撃訓練

北部方面対舟艇射撃訓練は、令和7年6月24日(火)から7月6日(日)までの間、96式多目的誘導弾システム(MPMS)の対舟艇射撃訓練を主軸とした。令和7年度第1回訓練を実施した。

96式多目的誘導弾システムの洋上目標に対する対舟艇射撃訓練は、九州最南端の佐多岬より北に約20キロメートルの位置にある「佐多射撃場」(鹿児島県南大隅町)で行われ、倶知安駐屯地から、船舶での移動距離を含む片道約200キロメートルの長距離移動訓練を兼ねた大規模な訓練であり、通称「佐多射撃」と呼ばれている。

訓練中は連日晴天で穏やかな気候が続き、射撃訓練には絶好の条件が揃っていたものの、最高気温が34度に達するなど、厳しい暑さが隊員たちを容赦なく襲った。士気は高く、山口隊長が日頃より明示する「暑熱順化」を実践し、誰一人として体調を崩すことなく7月1日の射撃実施日を迎えることができた。

射撃小隊は陣地進入から射撃準備までを連携した動作により速やかに完了させ、前進観測班からの射撃要求により誘導弾1発を標的の船に向け発射。山口隊長以下、大勢が固唾を呑んで見守る中、射手の岩尾3曹は「必中の信念のもと冷静に誘導を行い、見事目標に命中させた。小隊での愛のある指導により、無事に命中させることができました。今後より精進します」と、感謝と意気込みを語った。

隊長成訓練は、射撃の命中並びに長距離移動訓練の完遂により、射撃任務の成功はもろんのこと、隊長が要望する「万全作戦」「安全管理及び健康管理」に対して十分な成果を収めることができた。

隊は引き続き、全国どこへでも対応できる対舟艇射撃甲部隊としてのみならず、多種多様な任務に即応する普通科部隊として各種訓練に邁進する。



『北部方面情報収集隊』編成完結

令和7年3月24日(土)、北部方面情報隊の改編に伴い、「北部方面移動監視隊」が廃止され、「北部方面無人偵察機隊」(静内)が廃止統合し、新たに「北部方面情報収集隊」が倶知安駐屯地に新編された。

「北部方面情報収集隊」は、前身の「北部方面移動監視隊」が持つ沿岸監視任務に加え、新たに導入された無人偵察機による上空からの監視を主たる任務とし、移動監視隊から引き続き、税所2佐が隊長を務める。

税所隊長は編成完結式において、「連携」及び「最善を尽くす」の2点を要望事項として掲げ、自らもその要望事項を実践し、部隊の更なる精進強化に向け邁進することを誓った。



隊旗を受け取る税所隊長

「北部方面情報収集隊」編成完結

空の旅に大興奮!

航空機体験搭乗

駐屯地は、令和7年7月12日(土)、第11飛行隊(丘)の協力を受け、自衛隊協力者及び募集対象者に対し、多用途ヘリコプターUH-1Jによる航空機体験搭乗を実施した。

当日集まった地元の高中生やモニターなどの搭乗者11名は、搭乗前から期待と緊張でややそわそわと落ち着かない様子が見られたが、皆、この日を楽しみに待っていたと話していた。

第11飛行隊の隊員による安全教育の後、フライト前にヘリコプターの機内を見学する時間が設けられ、全員での記念撮影終了後、各々スマートフォンを片手に、機体の前や操縦席等でポーズを決め、自由に写真撮影を行っていた。

当日は朝から天候は良かったものの、羊蹄山及びニセコアンヌプリの山頂は雲で隠れており、「上空から全貌が見えないかもしれない」と懸念されていた。しかし安全教育終了後にヘリコプターに向かうと、山頂付近の雲がすっきり晴れおり、搭乗者だけではなく企画担当の隊員も思わず笑顔になっていた。

その後は2組に分かれ、1組ずつフライトが実施された。搭乗者は笑顔でヘリコプターに乗り込み、羊蹄山やニセコアンヌプリの近傍や倶知安町の上空などを飛行する約20分間のフライトを満喫し、更に興奮した様子で地上へ降り立った。

フライトを終えた搭乗者からは「貴重な体験をさせていただいた」「天気が良く、景色もすくすく良かった」「自分の家が空から見えて良かった」等の感想が寄せられた。上空から見渡す羊蹄山やニセコ連峰、そして故郷の景観は、搭乗者の心に深く刻まれたに違いない。

定年退官者紹介

第361施設中隊

陸曹長 鈴木 勝紀 (6月5日付)



北部方面対舟艇射撃隊

准陸尉 重藤 浩一 (7月17日付)



北部方面対舟艇射撃隊

准陸尉 小倉 雅幸 (7月19日付)



永年にわたるご勤務お疲れ様でした



窓から広がる景色にきげつけ



操縦席で決めポーズ

祝! 朝雲新聞社 「朝雲優秀掲載賞」 3年連続受賞

駐屯地は、令和7年2月6日(木)、朝雲新聞社から「朝雲優秀掲載賞」を受賞した。

同賞は、全国の部隊及び機関の中から令和6年の1年間で優れた投稿記事が多く掲載された部隊などに贈られる賞であり、倶知安駐屯地は3年連続の受賞となった。

駐屯地は、司令要望事項である「和」、「地域とともに躍動」を合言葉に、インバウンドで賑わうニセコリゾートエリアでの勤務の楽しさを伝えるべく、積極的な広報活動を継続しており、その努力が実を結んだ結果となった。

駐屯地広報班は、3年連続の受賞に驚きと喜びを分かち合いながらも「最優秀」に届かなかった悔しさもあり、すでに来年の「朝雲最優秀掲載賞」獲得に向けた戦略を着々と練っている。

令和7年は、無冠の帝王を脱却するため広報班として駐屯地一丸となり、投稿記事のみならずホームページやSNS等を活用した訓練や各種イベントの情報を発信し、たくさんの方々に倶知安駐屯地の活動や自衛隊の魅力を伝えるよう活動を継続する。SNSのフォローよろしくお願いします!



クリーン作戦(6月18日)



セーフティコール(4月16日)



クリーニング店閉店(3月31日)



第13施設群訓練検閲(6月~7月)



ニセコクラシック協力(6月)



倶知安駐屯地司令杯ソフトボール大会(6月8日)

倶知安駐屯地 SNSやっています!
フォロー・コメント・応援お待ちしております!!

ぜひみてね!

QRコード: [Facebook](#) [Instagram](#)

2F Casual dining bar POKKE
Since 2015
TEL 0136-55-6300
皆様のご来店お待ちしております
営業時間 19:00~2:00 (フードラストオーダー 1:00)

1F たまり場
忘年会・各種宴会にどうぞ
TEL 0136-55-6311
営業時間 17:30~24:00 (フードラストオーダー 23:00)

ビル総合管理・警備保安

KYOWA
協和総合管理株式会社
倶知安営業所
倶知安町北3条東9丁目
☎(0136)23-2054 (代)

焼肉・ジンギスカン

金剛

倶知安町北1西1
TEL:(0136)22-0428
FAX:(0136)22-0298

私達は自衛隊を応援します

倶知安町自衛隊協力会

自衛隊と地域住民の掛け橋
(入会をお待ちしております)

隊友会 倶知安支部

私たちは自衛隊の活動・自衛隊員を応援します。

自衛隊家族会 倶知安支部

四季折々ニセコ羊蹄を愛でる

ホテル第一会館
フリーダイヤル ☎0120-36-1158
本社 〒044-0033 北海道札幌市東区南3条2丁目13番地
<http://www.d-kaikan.com/>

YUKITEI 二セコ ライオン

THE GINJUKU 王のぬくもり

BAR NISEKO STAND

有限会社 ライフマート
Real Estate Life Mart Co., Ltd.
倶知安営業所 ☎0136-55-8868

ニセコ倶知安店 TEL.0136-55-8868
倶知安町南3条西2丁目13番地 ホテル第一会館1F fax.0136-21-3100
北海道倶知安支店(2)南3条西5丁目14番地(旧)全道各地支店移転保留地
有限会社ライフマート